

4 / 2 6 (火) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 4月26日(火) 17時30分

発表項目 (行事名)	令和4年度北方四島交流等事業について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日() 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和4年度事業について、実施団体から公表されましたので、お知らせします。</p> <p>(別添資料)</p> <p>● 令和4年度北方四島交流等事業について</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い	各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。		
	<p><北方四島交流事業></p> <p>北方四島交流北海道推進委員会 011-221-3340</p> <p>独立行政法人北方領土問題対策協会 03-3843-3630</p> <p><自由訪問事業></p> <p>公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟 011-205-6200</p> <p><北方墓参事業></p> <p>北海道総務部北方領土対策本部 011-206-6486</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	根室記者クラブ

担当 (連絡先)	<四島交流事業>		
	北方四島交流北海道推進委員会	参事	渡辺 (011-221-3340)
	独立行政法人北方領土問題対策協会	専門官	梶原 (03-3843-3630)
	<自由訪問事業>		
	公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟	事業第一課長	坂本 (011-205-6200)
	<北方墓参事業>		
	北海道総務部北方領土対策本部	主幹	橋野 (011-206-6486)

令和4年4月26日

令和4年度北方四島交流等事業について

北方四島交流北海道推進委員会
独立行政法人北方領土問題対策協会

令和4年度の北方四島交流等事業について、下記のとおりお知らせします。

記

- 1 令和4年度における北方四島交流等事業の実施に向けて、日本人側及び四島側の実施団体間で本年2月まで代表者間協議等の調整を行ってきた。
- 2 しかしながら、現下の情勢に鑑み、残念ながら令和4年度の北方四島交流等事業の実施を当面見送ることとした。
- 3 今後については、具体的な展望を申し上げる状況にはないが、北方四島交流等事業の重要性を踏まえ、情勢の変化を見極めながら政府と連携して対応していく。

- ※ 北方四島交流代表者間協議とは、次年度の北方四島交流等事業の事業計画や実務的な内容について、日本人側及び四島住民側双方の実施団体が協議するもの。
- ※ 四島交流等事業とは、四島交流、船舶による墓参及び自由訪問、専門家交流及び四島患者受入を意味するものである。
- ※ 当資料は、道政記者クラブ、根室記者クラブにおいて同時配付。
- ※ 照会先：各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。

〈北方四島交流事業〉	北方四島交流北海道推進委員会	011-221-3340
	独立行政法人北方領土問題対策協会	03-3843-3630
〈自由訪問事業〉	公益社団法人千島齒舞諸島居住者連盟	011-205-6200
〈北方墓参事業〉	北海道総務部北方領土対策本部	011-206-6486